

Ⅱ 希望研修

希望研修では、各自のキャリアステージに合わせた研修講座を選択することができます。教科指導や生徒指導、学校運営に関わる知識・技能及び資質の向上又は課題の解決に向けて、指導の基礎・基本から専門性の深化まで、各自の研修プランにあわせて受講してください。

希望研修講座の中には、最新の情報や動向を文部科学省や国立教育政策研究所から招いた講師から直接聞くことができる講座があります。



文部科学省・国立教育政策研究所から講師を招いた講座

視学官、教科調査官、学力調査官から注目動向や最新情報を知る。

講座番号	講座名	講師	対象	実施日	掲載ページ
3-2-03-21	学校と社会がつながるキャリア教育 ～学習意欲の向上を目指す地域とのつながりの構築～	文部科学省初等中等教育局 教科調査官 長田 徹	幼小中義高特専	8月 7日(木)	40
3-2-04-23	学校組織が駆動するICT活用の可能性 ～チーム学校につなげる実践のアイデア～	文部科学省初等中等教育局 専門官	幼小中義高特専	7月 4日(金)	40
3-1-02-23	高校地理歴史科の授業づくり ～「問い」を追究する授業づくり～	国立教育政策研究所 教育課程調査官 小関 祐之	高特	6月23日(月)	43
3-1-03-24	調査官と学ぶ算数の授業づくり ～見方・考え方を働かせた授業づくり～	国立教育政策研究所 教育課程調査官 直海 知子	小義特	10月10日(金)	44
3-1-03-29	視学官と学ぶ中高数学の授業づくり ～全国学力・学習状況調査から中高連携を考える～	文部科学省初等中等教育局 視学官 水谷 尚人	中義高特	11月18日(火)	45
3-1-05-21	Backward Designで考える単元づくり ～テスト改善からの授業改善～	国立教育政策研究所 学力調査官 賛田 悠	中義特	6月27日(金)	47
3-1-07-21	調査官と学ぶ音楽科の授業づくり ～学習指導要領の趣旨と指導と評価～	文部科学省初等中等教育局 教科調査官 河合 紳和	小中義高特	6月26日(木)	48
3-1-08-21	調査官と学ぶ小学校図画工作 ～造形遊びの指導と評価のポイント～	文部科学省初等中等教育局 教科調査官 小林 恭代	小義特	6月 6日(金)	48
3-1-09-23	調査官と考える家庭科の授業づくり ～評価基準の作成と評価の方法の検討～	文部科学省初等中等教育局 教科調査官 熊谷 有紀子	小中義高特	7月11日(金)	49
3-1-10-22	調査官と考える技術科の授業づくり ～評価基準と評価方法の作成～	文部科学省初等中等教育局 教科調査官 渡辺 茂一	小中義特	6月27日(金)	49
3-1-11-01	子どもの「心」を育てる「特別の教科 道徳」 ～調査官と考える道徳科の指導と評価の一体化～	文部科学省初等中等教育局 教科調査官 堀田 竜次	小中義特	7月 4日(金)	49

下記の研修講座は、センターへ参集して一日開催する講座の午前講義を Web 会議システムツールにて同時配信します。受講希望者は、センター参集またはオンラインのいずれかを選択し申し込んでください（講座番号欄の「参」がセンター参集（終日）の講座番号、「オ」がオンライン（午前のみ）の講座番号）。ただし、指定研修の選択研修としてオンライン講座を申し込むことはできません。

講座番号	講座名	講師	対象	実施日	掲載ページ
参 3-1-05-02	子どもの「やってみたい」を引き出す外国語の単元づくり	文部科学省初等中等教育局	小義特	7月14日(月)	46
オ 3-1-05-03	～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実～	教科調査官 早川 優子	小義特		
参 3-1-05-04	生徒の学びから考える外国語の授業づくり	文部科学省初等中等教育局	中義特	9月29日(月)	47
オ 3-1-05-05	～言語活動で生徒が働かせている見方・考え方とは？～	教科調査官 入之内 昌徳	中義特		

希望研修
を文部科学省
から招いた
講師が
国立教育
政策研究所
から招いた
講師が

学校力の向上を目指す研修講座

教職員一人一人の資質能力を育み、「チームとしての学校」づくりを目指す。

を学希
目指校望
す力研
の修
研上

学校力の向上を目指す研修													
講座番号・講座名										実施日		内容、連絡等	
現代 3-2-01-21 人権教育Ⅰ ～人権教育の視点を生かした授業づくり・学級づくり～										10月2日(木)		長野県における人権教育のこれまでの歩み、現状、課題について理解を深め、人権教育を基盤とした学校づくりについて考えます。 講義・演習「共に創る人権教育」 講師 高森町教育委員会教育長執務代理者 湯澤 正農夫 講義・演習「人権教育で大切にしたいこと」 心の支援課主任指導主事 研究協議「人権教育の視点を生かした授業づくり・学級づくり」 教職教育部専門主事	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
		⑦	⑧					⑬		○	○	○	○
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -									
										○	○	○	○
現代 3-2-01-22 人権教育Ⅱ ～地域の素材を生かした学びを考える～										10月17日(金) 小諸市人権センター		現地視察や実践発表を通して、小諸地区における人権教育の取り組みを理解し、地域の素材を生かした人権教育のあり方について考えます。 現地視察 荒堀地区(惟善学校跡地記念広場・白山神社等) 小諸市人権センター指導員 実践発表「小諸東中学校における人権教育の実践」 講義・演習「地域の素材を生かした人権教育」 東信教育事務所生涯学習課指導主事	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
	②		⑦	⑧	⑩	⑪		⑬		○	○	○	○
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -									
										○	○	○	○
現代 3-2-02-21 性に関する指導研修会										8月4日(月)		キャリアアップ研修Ⅱの 「現代的な諸課題への対応」(小・中・義)、 「選択研修Ⅲ」(小・中・義・特)、「選択必修研修」(高)としてのみ選択可能な講座です。 保健厚生課の研修会に参加し、性に関する指導について基本的な考え方や保健学習の効果的な進め方を学びます。	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
		⑦	⑧	⑩	⑪			⑬					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -									
												○	○
現代 3-2-03-21 学校と社会がつながるキャリア教育 ～学習意欲の向上を目指す地域とのつながりの構築～										8月7日(木)		学習意欲の向上につながるキャリア教育の本質を考えます。 講義・演習「教室と社会がつながれば学習意欲は向上する」 講師 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 東北福祉大学 教授 長田 徹 講義「長野県のキャリア教育の現状とこれからのキャリア教育」 学びの改革支援課指導主事 実践発表・演習「各校の取組事例から、地域素材をいかしたキャリア教育を考える」 小・中・高等学校実践発表校	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
	②		⑥	⑦	⑨	⑩		⑭		○	○	○	○
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専									
										○	○	○	○
現代 3-2-04-21 学校組織マネジメント応用Ⅰ ～ミドルリーダーのための学校組織マネジメント～										7月7日(月)		「チームとしての学校」におけるミドルリーダーとして、どのような役割を果たせばよいのか、また、より効果的に人や組織をつなぐために何ができるのかを考えます。 演習・情報交換 「ミドルリーダーの役割を考える～自分自身の働き方から～」 教職教育部専門主事 講義・演習「学校組織をマネジメントするコーチング」 講師 常葉大学大学院 教授 久米 昭洋	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
	③ ④							⑬			○	○	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 専									
												○	○
現代 3-2-04-22 学校組織マネジメント応用Ⅱ ～教育法規と学校運営～										12月5日(金)		教育法規の視点から、学校組織マネジメントのあり方について理解を深め、事例をもとに危機を未然に防ぐための危機管理について考えます。 講義・演習「2025-教育法規と学校運営 ～スクール・コンプライアンスの視点から～」 講師 放送大学 客員教授 坂田 仰	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
	③ ④ ⑤				⑩	⑪		⑬			○	○	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専									
現代 3-2-04-23 学校組織が駆動するICT活用の可能性 ～チーム学校につなげる実践のアイデア～										7月4日(金)		学校改革、組織づくりには職員同士の横のつながりが何より大切です。そして今、校内の先生方の思い、願い、実践等をタイムリーに共有しながら自校の強みを伸ばすために、ICTを効果的に活用している学校が増えてきています。「チーム学校」を合言葉にICTの柔軟な活用方法に学び合いませんか。 実践発表「オンラインチャットを活用した教師の学び合い」 講義・演習「働き方改革につなげる校務DXの推進」 講師 文部科学省初等中等教育局 専門官	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
	④							⑫			○	○	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専									
												○	○
現代 3-2-05-21 学校ぐるみで取り組むカリキュラム・マネジメント										6月27日(金)		カリキュラム・マネジメントの理論や実践について、講義・演習を通して学びます。 講義「カリキュラム・マネジメントの理論と方法」 演習「自校のカリキュラム・マネジメントの把握と改善」 講師 甲南女子大学 教授 村川 雅弘 演習・情報交換「自校の課題を把握し、改善のための取組を考える」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
		⑥						⑭					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専									
												○	○
										■持ち物 学校要覧もしくはグランドデザイン4部、端末(p.6参照)			

学校力の向上を目指す研修											
講座番号・講座名					実施日		内容、連絡等				
3-7-01-21 信州大学連携 授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントA (中南信会場)					10月6日(月) 信州大学 伊那キャンパス		教師の授業力向上を目指し、新学習指導要領が目指す方向を理解するとともに、児童・生徒が能動的に学ぶ姿を醸成するための授業改善のあり方やカリキュラム・マネジメントについて学びます。また、大学で開講されている教職科目「教職実践演習」に参加し、学生とともに授業研究や分析の演習を行います。 午前：教員のみに講義を実施 午後：教員と学生の協働による教職実践演習 講師 信州大学教職支援センター 特任教授 小山 茂喜 ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応								
②	④	⑥	⑨								
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
							○	○			
3-7-01-22 信州大学連携 授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントB (東北信会場)					10月9日(木) 信州大学 上田キャンパス		教師の授業力向上を目指し、新学習指導要領が目指す方向を理解するとともに、児童・生徒が能動的に学ぶ姿を醸成するための授業改善のあり方やカリキュラム・マネジメントについて学びます。また、大学で開講されている教職科目「教職実践演習」に参加し、学生とともに授業研究や分析の演習を行います。 午前：教員のみに講義を実施 午後：教員と学生の協働による教職実践演習 講師 信州大学教職支援センター 特任教授 小山 茂喜 ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応								
②	④	⑥	⑨								
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
							○	○			
3-8-01-23 上越教育大学連携 新しい学習観・研修観への組織的転換					8月5日(火)		次世代の学校教育の構築へ向けて、新しい学習観への転換が求められています。そのために教師の学びの形も変化していく必要があります。本講座では、研修の新しい形を提案し、参加者にワークショップに参加していただきながら、新しい学習観・研修観とは何かについて対話し、学校の組織的転換を考えます。ミドルリーダー以上の教員、研究主任、教務主任、指導主事、管理職の受講を歓迎します。ゲスト講師としてNITS職員による研修も予定しています。 講師 上越教育大学教職大学院 教授 学長補佐 榎原 範久 ■持ち物 端末 (p.6参照)				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
	④	⑧	⑭								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専							
							○	○			
3-2-10-01 講師のための教職基礎講座					5月30日(金)		高等学校の教員として教育に携わるにあたり、基本に据えるべきことを理解し使命感を養うとともに指導の視点と姿勢を学びます。講義「長野県における喫緊の教育課題と教育公務員として求められること」 教職教育部長 講義・演習「生徒理解と支援」生徒指導・特別支援教育部専門主事 講義・演習「授業づくり及び評価方法の基礎・基本」 研究協議「授業改善に向けた課題解決のための手立てを考える」 教職教育部専門主事 ■持ち物 端末 (p.6参照)				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
	③	⑤	⑦	⑧						⑨	⑩
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - - - 高 - -							

講師のための教職基礎講座 高校

1 講座のねらい

- (1) 高等学校の教員として教育に携わるにあたり、基本に据えるべきことを理解して教員としての自覚と使命感を養います。
- (2) 生徒に身に付けさせたい資質・能力について理解を深めるとともに、授業力向上のための方法や手だてをセンター主事とともに考えます。

2 申込み対象者

高等学校の常勤講師として勤務している方に限ります。(特に今年度はじめて講師になった先生方は是非ご参加ください。)

3 申込方法

他の希望研修同様、Plant を通じて申し込んでください。

1 教科等教育研修

◆ 先生方のニーズに応え、授業改善につなげる研修講座

授業づくりの
基礎について
学ぶ研修講座

教科のねらいに基づいた魅
力ある素材の発見や、教材
化について学ぶ研修講座

調査官からの最新の
情報や、NITS の資料
等から学ぶ研修講座

総合教育センター

教師自身の「主体的・対話的で深い学び」の場に



同じグループの
先生方との対話
を通して、教材研
究のよりよい方
向性が見つめた
気がするな。



私の実践には、
こんな価値が
あったのだと
気付かせても
らえたな。



講座で感じたこと
を基に、次の単元
で、こんな授業改
善に取り組んでみ
たいな。

課題・悩み
目的の共有

自己課題
研修テーマ
の設定

対話による
実践の共有
情報交換

受講者の
思いに沿った
話題の焦点化

ふりかえり
学びの共有

実践と理論の往還

教師の
・資質能力の育成
・子ども観、授業観等の更新

実践での思いや願いを
センターへ

センターでの学びを
学校へ

学校

◆ 実践のふりかえり
(リフレクション)

◆ ふりかえりを生かした
実践の更新

講座テキストの活用、校内研修、実践化の相談など、希望に応じて研修後の実践もサポートします。

「対話」から広がる学びの実現

対話を充実させる 7つのカギ

教科等教育研修では、
受講者の対話を充実さ
せるために7つのカギ
をキーワードに講座運
営を行っています。

①
受講者、学校における
ニーズや課題等の把握

受講者のニーズに寄
り添った研修計画・運営

②
関係づくり
環境づくり

本音で語れる
雰囲気づくり

③
豊かな気付きを生み出
すリフレクション（省
察）場面の設定

受講者が自分事とし
て捉える場の設定

④
ファシリテーターの位
置付けとファシリテー
ション力の育成

「対話」の意味やポイ
ントに着目した活動

⑤
広がり深める
教材の選定

受講者に対話が
生まれる材の工夫

⑥
講座担当者（主事）の
積極的参画と跡付けや
問い返し

考え方や価値観の変
容等、次につながる跡
付け

⑦
同僚との共有や自校で
の活用に向けたビジョ
ンの共有

自校へ還元するた
めのイメージを共有す
る時間の設定

教科等教育研修									
講座番号・講座名					実施日		内容、連絡等		
3-1-01-01 小学校国語科の授業づくり基礎 ～言語活動を通して育成する資質・能力～					6月20日(金)		学習指導要領や子どもの姿を基に、国語科における教材研究や単元・授業づくりについて考えます。 講義・演習1「ねらいを明確にした『話すこと・聞くこと』『書くこと』『読むこと』の指導について」 講義・演習2「魅力ある言語活動を土台とした単元づくり」 実践発表「魅力ある言語活動を土台とした単元づくり」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 - 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○			
3-1-01-02 中学校国語科の授業づくり基礎 ～言語活動を通して育成する資質・能力～					7月4日(金)		学習指導要領や子どもの姿を基に、国語科における教材研究や単元・授業づくりについて考えます。 講義・演習1「ねらいを明確にした『話すこと・聞くこと』『書くこと』『読むこと』の指導について」 講義・演習2「魅力ある言語活動を土台とした単元づくり」 実践発表「魅力ある言語活動を土台とした単元づくり」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - 中 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○			
3-1-01-21 資質・能力を育成する高校国語科の授業 ～生徒と考える、生徒が考える授業を基に～					6月12日(木)		学習指導要領の趣旨及び要点を基に、生徒が主体的・対話的に学ぶ単元・授業づくりやICTの活用について考えます。 講義「学習指導要領から考える国語科の主体的・対話的な学び」 演習「生徒が主体的・対話的に学ぶ国語科の単元・授業づくり」 講師 信州大学学術研究院教育学系 准教授 八木 雄一郎		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - 中 義 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
							○	○	○
3-1-01-22 中学校テストづくり研修 ～資質・能力の育成を評価するテストづくり～					8月4日(月)		「評価の目的」・「育成を目指す資質・能力を意識したテストづくりと授業づくり」について考えます。 講義・演習「『評価の目的』・『育成を目指す資質・能力を意識したテストづくりと授業づくり』について」 演習「資質・能力を意識したテスト(評価問題)・単元づくり」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - 中 義 - - -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○		○	
3-1-01-23 塩尻短歌館探訪 ～短歌に親しむ芸術の秋～					10月2日(木) 塩尻短歌館		「短歌のふるさと」にある塩尻短歌館を訪ね、近代短歌の流れを作った歌人たちの足跡をたどります。短歌づくりも楽しめます。短歌を通して、心と心のキャッチボールをしましょう。 講義「短歌が繋げた広丘 短歌でつなげる広丘」 演習「短歌づくり講座」 講師 塩尻短歌館 指導員 藤森 円		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○	○	○	○
3-1-01-24 書写・書道 基本 ～子どもが喜びを感じる書写・書道へ～					12月5日(金)		子どもたちが書写・書道の力を伸ばし、達成感を得られる授業の在り方を、講義と実技演習を通して考えます。 講義「学習指導要領における書写・書道について」 「書写・書道の学習課題と学習内容」 演習「楷書・行書の基礎としての字形と動作」 講師 信州大学学術研究院教育学系 教授 小林 比出代		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 専		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○	○	○	○
3-1-02-21 小学校社会科の授業づくり ～「問い」を追究する授業づくり～					6月3日(火)		社会的な見方・考え方を働かせ、「問い」を追究したり解決したりする授業づくりについて学びます。ICTの活用についてもお互いの授業実践から学び合います。 講義・演習「小学校社会科で育む資質・能力と授業づくり」 協議「社会科の授業におけるICTの活用」 講義・演習「問題解決的な学習の単元を構想する」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 - 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○		○	
3-1-02-22 中学校社会科の授業づくり ～「問い」を追究する授業づくり～					6月10日(火)		社会的な見方・考え方を働かせ、「問い」を追究したり解決したりする授業づくりについて学びます。ICTの活用についてもお互いの授業実践から学び合います。 講義・演習「中学校社会科で育む資質・能力と授業づくり」 協議「社会科の授業におけるICTの活用」 講義・演習「課題解決的な学習の単元を構想する」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - 中 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○		○	
3-1-02-23 高校地理歴史科の授業づくり ～「問い」を追究する授業づくり～					6月23日(月)		社会的な見方・考え方を働かせ、「問い」を追究したり解決したりする地理歴史科の授業づくりについて学びます。ICTの活用についてもお互いの授業実践から学び合います。 講義「高校地理歴史科の授業づくりのポイント」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 小関 祐之 演習「課題解決的な学習の単元を構想する」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - - - 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
							○		○

教科等教育研修												
講座番号・講座名							実施日		内容、連絡等			
3-1-02-24 地域素材の教材化Ⅰ ～埋蔵文化財センターを活用した教材研究～							7月3日(木)		遺跡発掘に携わる調査研究員の講義や遺跡の発掘体験を通して、地域の文化財を活用した歴史学習の教材化について学びます。 講義「発掘調査とは 松本市南栗遺跡の調査」 演習「南栗遺跡で探究しよう(予定)」※雨天時変更あり 講師 長野県埋蔵文化財センター調査研究員 他			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			■午前は総合教育センターで講義を行い、午後は南栗遺跡にマイクロバスで移動し、視察や発掘体験を行います。詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。			
	②		⑦				(14)					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
							○	○	○	○		
3-1-02-25 地域素材の教材化Ⅱ ～県立歴史館を活用した教材研究～							7月8日(火) 長野県立歴史館		県立歴史館の資料を用いて、調査したい県内の地域素材について文化財指導主事とともに研究し、教材化につなげます。 講義・見学「県立歴史館見学～授業実践に歴史館を生かす～」 演習「県立歴史館の資料を用いた地域の歴史の教材化」 講師 長野県立歴史館文化財指導主事			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。 ■調査したい地域素材について、事前にアンケートをとります。			
	②		⑦				(14)			公民の授業づくりのポイントを、主権者教育を視点として具体的に学びます。 講義・演習「主権者教育とつながる租税教育」 講師 長野税務署、関東甲信越国税局国税広報広聴室長 他 講義・演習「主権者教育につながる公民の授業づくり」 講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 教職支援センター 准教授 田村 徳至		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 公民の教科書、学習指導要領解説、端末 (p.6参照)	
							○	○	○	○		
3-1-02-26 中学校・高校公民の授業づくり ～主権者教育を意識した授業～							9月16日(火)		算数科の目標や内容についての理解を深め、算数の教材研究の進め方や授業づくりの基礎・基本を、低・中学年を中心に、実践を持ち寄り、対話を通して学び合います。 講義・演習「算数指導の基礎・基本」 「算数の授業づくり」 研究協議「算数指導における工夫と課題」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			■持ち物 担当学年の教科書、学習指導要領解説、端末 (p.6参照)			
			⑦ ⑧				(14)					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 中 義 高 特 -			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
							○	○	○	○		
3-1-03-21 小学校低・中学年算数 ～指導主事・専門主事と考え、学び合う授業づくり～							6月19日(木)		算数科の目標や内容についての理解を深め、算数の教材研究の進め方や授業づくりの基礎・基本を、中・高学年を中心に、実践を持ち寄り、対話を通して学び合います。 講義・演習「算数指導の基礎・基本」 「算数の授業づくり」 研究協議「算数指導における工夫と課題」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			■持ち物 担当学年の教科書、学習指導要領解説、端末 (p.6参照)			
			⑧ ⑨				(12)					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 - 義 - 特 -			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
							○		○			
3-1-03-22 小学校中・高学年算数 ～指導主事・専門主事と考え、学び合う授業づくり～							6月26日(木)		算数科の目標や内容についての理解を深め、算数の教材研究の進め方や授業づくりの基礎・基本を、中・高学年を中心に、実践を持ち寄り、対話を通して学び合います。 講義・演習「算数指導の基礎・基本」 「算数の授業づくり」 研究協議「算数指導における工夫と課題」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			■持ち物 担当学年の教科書、学習指導要領解説、端末 (p.6参照)			
			⑧ ⑨				(12)					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 - 義 - 特 -			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
							○		○			
3-1-03-23 算数の授業づくり ～主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善～							8月29日(金)		これからの時代に求められる資質・能力を身に付け、子どもたちが能動的に学び続けることができるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について学びます。 講義・演習「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」 講師 都留文科大学教養学部 教授 新井 仁			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			■持ち物 担当学年の教科書、学習指導要領解説、端末 (p.6参照)			
			⑦ ⑧ ⑨									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 - 義 - 特 -			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
							○		○			
3-1-03-24 調査官と学ぶ算数の授業づくり ～見方・考え方を働かせた授業づくり～							10月10日(金)		学習指導要領の算数科の目標や内容について理解し、数学的な見方・考え方を働かせながら、資質・能力を育む授業づくりについて、調査官との授業を構想したやり取りを通して学びます。 講義・演習「見方・考え方を働かせた授業づくり」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 直海 知子			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			■持ち物 担当学年の教科書、学習指導要領解説、端末 (p.6参照)			
			⑦ ⑧ ⑨									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 - 義 - 特 -			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
							○		○			
3-1-03-25 高校数学 魅力ある授業づくり ～初めてのICT活用～							6月12日(木)		ICT活用の初心者や苦手な方を対象とした講座です。実践発表や演習を通して、基本的なICTの活用方法を学び、ICTを活用した授業改善を考えます。 実践発表「ICTを活用した授業の実践事例」 演習「ICTを活用した授業づくりを考える」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			■持ち物 使用している教科書、授業プリント等、自身の授業の様子が分かる資料(板書の写真など)、端末 (p.6参照)			
			⑦ ⑧				(12)					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - - 高 特 -			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
							○			○		
3-1-03-26 中学校数学 魅力ある授業づくり ～数学的な見方・考え方を働かせる授業づくり～							8月4日(月)		数学的な見方・考え方を働かせることのよさが伝わる授業づくりについて、講義や演習を通して学びます。 講義「数学的な見方・考え方を働かせることのよさを味わう授業づくりを考える」 講師 奈良教育大学数学教育講座 准教授 舟橋 友香 演習「授業における効果的なICT活用について考える」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			■持ち物 使用している教科書、授業プリント等、自身の実践の様子が分かる資料(板書の写真など)、端末 (p.6参照)			
			⑦ ⑧				(12)					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - 中 義 - 特 -			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
							○		○			

教科等教育研修											
講座番号・講座名						実施日				内容、連絡等	
3-1-03-27 中学校・高校数学 数学力アップ ～中高大の連携を意識した授業づくり～						8月29日(金)				全国学力・学習状況調査や大学入学共通テスト等の出題傾向を踏まえ、数学的活動を通して数学的に考える資質・能力を育成する授業づくりについて、中学校・高校の学びを関連付けて考えます。 講義「数学の問題発見・解決の過程」 講師 筑波大学人間系 准教授 小松 孝太郎 演習「中高大の連携を意識した授業づくり」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応					
				⑦	⑧						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - 中 義 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 使用している教科書、授業プリント等、自身の実践の様子が分かる資料(板書の写真など)、端末(p.6参照)	
						○	○	○	○		
3-1-03-28 中学校・高校数学 統計分野の授業づくり ～統計で考える力の育成を目指して～						10月17日(金)				統計分野で身に付けたい資質・能力について理解を深め、「統計で考える力」を身に付けることの大切さを学びます。また、統計分野の授業づくりについて、自身の実践を振り返りながら考えます。 講義「統計的探究プロセスと批判的思考」 講師 都留文科大学 教養学部 教授 新井 仁 演習「統計分野の授業づくりを考える」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応					
				⑦	⑧	⑫					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - 中 義 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 使用している教科書、授業プリント等、自身の実践の様子が分かる資料(板書の写真など)、端末(p.6参照)	
						○	○	○	○		
3-1-03-29 視学官と学ぶ中高数学の授業づくり ～全国学力・学習状況調査から中高連携を考える～						11月18日(火)				全国学力・学習状況調査の問題に込められた意味や、調査結果を踏まえた授業づくりについて学びます。また、中学校・高等学校の双方の学びを共有し、それぞれの授業づくりについて考えます。 講義「全国学力・学習状況調査問題や調査結果を活用した授業づくり」 講師 文部科学省初等中等教育局 視学官 水谷 尚人 演習「数学の授業づくりから中高連携を考える」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応					
				⑦	⑧	⑨					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - 中 義 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 使用している教科書、授業プリント等、自身の実践の様子が分かる資料(板書の写真など)、端末(p.6参照)	
						○	○	○	○		
3-1-04-01 中学校理科の授業づくり 基礎 ～実験を通して、授業づくりを考えよう～						6月2日(月)				教科書に載っている観察、実験を扱いながら、実験操作や教材研究の基礎を学び、科学的に探究する力の育成につながる理科の授業づくりと教材研究について考えます。 協議「教材研究で大切にしていること」 講義「生徒の探究を支える授業づくりと教材研究」 演習「教科書に載っている観察、実験の基礎」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応					
				⑦	⑧	⑨					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - 中 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 実験ができる服装(白衣等)、端末(p.6参照)	
						○				■材料費 1,000円程度	
3-1-04-02 高校理科の授業づくり 基礎 ～授業づくりの基礎・基本～						6月24日(火)				授業づくりの基礎基本を学びたい方を対象とした講座です。高校理科の学習指導要領のポイントを確認し、授業づくりの基礎・基本を学びましょう。 講義「学習指導要領にみる高校理科で求められていること」 情報交換「指導における工夫と課題」 演習「高校理科の授業づくり」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応					
				⑦	⑧	⑨					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - - - 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 自身が行った授業のプリント(生徒が記入したもので代表的なもののコピー)、端末(p.6参照)	
							○				
3-1-04-21 小・中学校理科実験 ～理科実験と指導を学ぶ～						6月10日(火)				「実験の基本を学びたい」「実験指導で悩みがある」といった先生向けの講座です。実験についてきちんと学び、安全に実験を行うために、実験のコツを一緒に学びましょう。 講義「実験から何を学び、どんな力を養うのか」 実習「実験の成功率を高める工夫をやってみよう」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応					
				⑦	⑧	⑨				⑭	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 実験ができる服装(白衣等)、端末(p.6参照)	
						○			○		
3-1-04-22 高校理科生物実験 ～生物の基礎実験と指導を学ぶ～						6月19日(木)				初任者や実験の苦手な方を対象とした講座です。高校生物でよく行われる基礎的に実験について、実験のやり方、指導のポイントの基本を学びます。実験を上手くやるコツや実験から授業展開について考えましょう。 講義「よく行われる基礎的な生物実験」 講師 伊那北高校 教諭 川越香世子	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応					
				⑦	⑧	⑨				⑭	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - - - 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 白衣、端末(p.6参照)	
							○			○	
現代 3-1-04-23 小学校理科の授業づくり ～実践を語り、体験し、学び合う～						6月27日(金)				小学校理科で育成を目指す資質・能力を、自身の実践に照らして考えましょう。児童の視点に立って教材に触れ、理科の見方・考え方を働かせて問題解決していく単元を考え合います。 1 実践と学習指導要領 2 観察、実験 3 単元構想	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応					
				⑦	⑧					⑭	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 - 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 理科における子どもの学びが分かる資料(1部)、実験ができる服装(白衣等)、端末(p.6参照)	
						○			○		
現代 3-1-04-24 中学校理科の授業づくり ～日頃の実践を語り合い、互いに学び合おう～						7月1日(火)				中学校理科の観察、実験に取り組んだり、持ち寄っていただいた日頃の授業実践の情報交換をしたり、授業づくりについてグループで考えたりします。 講義「中学校理科の授業づくり」 実習「中学校理科の観察、実験」 演習「中学校理科の授業づくりについて考える」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応					
				⑦	⑧					⑭	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - 中 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 自身の実践の様子が分かる資料(教材、板書写真など)、実験ができる服装(白衣等)、端末(p.6参照)	
						○			○	■材料費 1,000円程度	

教科等教育研修									
講座番号・講座名					実施日		内容、連絡等		
3-1-04-25 高校理科物理・地学実験 ～物理・地学の基礎実験を学ぶ～					7月14日(月)		物理・地学分野の基礎的な実験について、実験のコツや指導方法を学びます。実験をもとにした授業展開について、一緒に考えましょう。 講義「高校物理・地学の実践上の課題と工夫」 演習「物理・地学の授業で使える実験・教材づくり」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
		⑦	⑧	⑨					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - - - 高 特 -	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 端末 (p.6参照) ■材料費 1,000円程度
3-1-04-26 高校理科化学実験 ～化学の基礎実験と指導を学ぶ～					7月18日(金)		初任者や実験の苦手な方を対象とした講座です。高校化学でよく行われる基礎的に実験について、実験のやり方、指導のポイントの基本を学びます。実験を上手くやるコツや実験から授業展開について考えましょう。 講義「よく行われる基礎的な化学実験」 講師 箕輪進修高校 実習助手 登内 美枝子		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
		⑦	⑧	⑨					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - - - 高 特 -	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 白衣、端末 (p.6参照)
3-1-04-27 薬品管理 ～化学実験の準備・運営・後片づけまで～					8月5日(火) (午前半日開催)		高校での薬品管理担当の方を対象とした講座です。薬品の管理方法、管理簿のつけ方、廃液の正しい処理方法について学びます。また、実習を通して事故防止のポイントについて学びます。 講義「薬品管理と廃液処理」 実習「事故をなくすための実験操作の基本」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
		⑤							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - - - 高 特 -	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 白衣、端末 (p.6参照)
3-1-04-28 石ころから探る大地の生い立ち ～河原の石ころを教材にしてみよう～					10月17日(金)		身近にある河原の石ころから、その大地がどのようにしてできたのかを調べる方法について講義と実習で学びます。実習では、実際に河原で石を拾い、石の種類の見分けや地質について学びます。 講義・実習「河原の石ころから探る大地の生い立ち」 講師 信州大学学術研究院教育学系 准教授 竹下 欣宏 講義・演習「長野県デジタル地質図の使い方」 講師 地久学舎 代表 富樫 均		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
		②	⑦	⑧					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■現地には総合教育センターからマイクロバスで移動します。詳細は別途Plant又はホームページにて連絡します。
3-1-04-29 高校理科課題研究 ～課題研究の指導を学ぶ～					11月11日(火)		理科をはじめとする課題研究の指導法についての講座です。研究活動を行う上で、研究の進捗状況や各時期における生徒へのアプローチ方法を学び、課題研究のマネージメントについて考えます。 講義「高校の課題研究と学習指導要領」 実習「課題研究をどのように指導しますか？」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
		⑦	⑧	⑨					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - - - 高 特 -	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 端末 (p.6参照)
3-1-04-30 授業に生かす天体観測 ～望遠鏡を組み立て、観測してみよう～					11月14日(金)		天文シミュレーターソフトを用いた授業実践紹介や天体モデルや教材の制作をします。実習では、屋上で天体望遠鏡の組立を行い、太陽黒点の観察や、大型望遠鏡で青空の中の1等星を観察します。 ■持ち物 防寒着、動きやすい服装、端末 (p.6参照) ■材料費 1,000円程度 ■講座終了後、希望者による観望会(16:30～19:00)を実施します。土星や海王星などを観察する予定です。		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
		②	⑦	⑧					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
3-1-05-01 子どもが主役 外国語の授業づくり ～見方・考え方を働かせるとは？～					6月20日(金)		「こんなことを伝えたい!」「こんなふうに話したら、自分の思いが伝わるかも」見方・考え方が働くと、子どもたちは様々な工夫をするのではないのでしょうか。講師の講義や演習を通して、子どもが主役の外国語の授業を考えます。 講義「子どもの力を引き出す授業づくり」 講師 関西外国語大学 教授 直山 木綿子		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
		⑦	⑧	⑨					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 - 特 -	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 担当学年の教科書、自校のCAN-D0リスト1部、学習指導要領解説、端末 (p.6参照)
3-1-05-02 子どもの「やってみたい」を引き出す外国語の単元づくり ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実～					7月14日(月)		子どもの「やってみたい!」を支えるために、個別最適な学びと協働的な学びをどのように充実させるとよいでしょうか。講義と実践発表から小学校外国語科や外国語活動の授業について考えます。 講義「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」 講師 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 早川 優子 実践発表「実践事例から学ぶ外国語科の授業づくり」 ■持ち物 担当学年の教科書、自校のCAN-D0リスト1部、学習指導要領解説、「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料、端末 (p.6参照)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
		⑦	⑧	⑨					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 - 義 - 特 -	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
3-1-05-03 子どもの「やってみたい」を引き出す外国語の単元づくり(オンライン) ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実～					7月14日(月) 【オンライン研修】 (午前半日開催) 在勤校等		「子どもの「やってみたい」を引き出す外国語の単元づくり」の講義をオンラインで聴講する講座です。 講師の講義から、小学校での外国語活動や外国語の指導について理解を深めます。 講義「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」 講師 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 早川 優子		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
		⑦	⑧	⑨					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 - 義 - 特 -	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■実施方法等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。

教科等教育研修									
講座番号・講座名					実施日		内容、連絡等		
3-1-05-04 生徒の学びから考える外国語の授業づくり ～言語活動で生徒が働かせている見方・考え方は？～					9月29日(月)		言語活動に取り組んでいる生徒たちは、どのような見方・考え方を働かせているのでしょうか。全国や県内の事例などから、言語活動を通して資質・能力を育成することについて学びます。 講義「見方・考え方が働く授業づくりのポイント」 講師 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 入之内 昌徳 実践発表「実践事例から学ぶ外国語科の授業づくり」 ■持ち物 使用している教科書、自校のCAN-DOリスト1部、学習指導要領解説、「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料、端末 (p.6参照)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	-- 中 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○		○	
3-1-05-05 生徒の学びから考える外国語の授業づくり(オンライン) ～言語活動で生徒が働かせている見方・考え方は？～					9月29日(月) 【オンライン研修】 (午前半日開催) 在勤校等		「生徒の学びから考える外国語の授業づくり」の講義をオンラインで聴講する講座です。 講師の講義から、生徒が見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、どのような学びをしているのか考えます。 講義「見方・考え方が働く授業づくりのポイント」 講師 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 入之内 昌徳 ■実施方法等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	-- 中 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
3-1-05-06 中学校・高校英語 基礎Ⅰ ～音読から自己表現につなげるために～					6月24日(火)		音読指導のねらいを確認し、授業内容を効果的に定着させるための指導法について学びます。さらに、音読からその先のコミュニケーション能力を育成する言語活動にどのようにつなげていくかを考えます。 講義「音読を効果的に授業に取り入れるために」 演習「様々な音読活動」 演習「音読から言語活動へ」 ■持ち物 使用している教科書、端末 (p.6参照)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	-- 中 義 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
							○		
3-1-05-07 中学校・高校英語 基礎Ⅱ ～授業づくりから評価まで～					7月1日(火)		英語でコミュニケーションを図る資質・能力を育成するための、よりよい授業づくりと評価のあり方について考えます。自校で実践するための授業案を作りましょう。 講義・演習「英語の授業づくりと評価」 実践発表「高校における授業の実践事例」 演習「明日につながる授業づくり」 ■持ち物 使用している教科書、自校のCAN-DOリスト5部、端末 (p.6参照)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				⑫
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	-- 中 義 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
							○		
3-1-05-21 Backward Designで考える単元づくり ～テスト改善からの授業改善～					6月27日(金)		単元末、生徒たちは英語で何ができるようになるかといのでしょうか。その力を図るテストは、どのようなものなのでしょうか。単元末における具体的な生徒の姿から、単元など内容や時間のまとまりの中での指導について考えます。 講義「生徒の課題から単元を考える」 講師 国立教育政策研究所 学力調査官 賛田 悠 ■持ち物 使用している教科書、自校のCAN-DOリスト1部、令和5年度全国学力・学習状況調査報告書、端末 (p.6参照) ■事前に、調査問題に目を通しておいてください。		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	-- 中 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
								○	
3-1-05-22 中高接続から考える英語教育 ～学習経験を踏まえた授業づくり～					9月30日(火)		中学校から高校への接続を意識した英語の授業づくりについて考えます。それぞれの実践をグループで共有し、教材の違いや生徒たちの学習経験について理解を深め、授業改善に向けて一緒に学びましょう。 講義「中高接続のあり方」 演習「学習経験を意識した授業づくり」 ■持ち物 使用している教科書、自校のCAN-DOリスト5部、パフォーマンステストの資料又は考査問題5部、端末 (p.6参照)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	-- 中 義 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
								○	○
3-1-05-23 中高英語の自己表現力を高める指導 ～領域を統合した言語活動を効果的に取り入れる～					11月13日(木)		英語でのコミュニケーション能力を向上させるための言語活動について学びます。領域を統合した言語活動をどのように取り入れたらよいか、これからの授業づくりに生かせるヒントが得られます。 講義・演習「領域を統合した言語活動の指導」 講師 武庫川女子大学 教授 田中 真由美 ■持ち物 使用している教科書、端末 (p.6参照)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	-- 中 義 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
								○	○
3-1-05-24 主体的・対話的な学びを深める英語の授業 ～英語の見方・考え方を働かせる授業づくり～					11月18日(火)		高等学校における、主体的・対話的な学びを深める授業づくりと言語活動について学びます。 講義・演習「高等学校に求められる授業づくり」 講師 東北学院大学 教授 リース エイドリアン 実践発表「高校における授業の実践事例」 講義・演習「英語の見方・考え方を働かせる授業づくり」 ■持ち物 端末 (p.6参照)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	-- 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
									○
現代	3-1-06-21 生活科 子どもの学びを捉える ～ただ一人を追いつけ、児童理解の力を高める～				10月3日(金) 塩尻市立片丘小学校		塩尻市立片丘小学校で生活科の授業を参観させていただきます。一人の子どもの活動を追い、その子どもの学びを捉えましょう。自分がどのように子どもの学びを捉えているか、語り合い、学びを支える教師の支援を考えます。 1 授業参観 一人の子どもの追い、画像記録を取ります。 2 子どもの事実から、子どもの学びを考え合います。 講師 福島大学人間発達化学類附属学校臨床支援センター 教授 宗形 潤子 ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
			⑧						⑭
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○		○	

教科等教育研修									
講座番号・講座名					実施日		内容、連絡等		
3-1-07-21 調査官と学ぶ音楽科の授業づくり ～学習指導要領の趣旨と指導と評価～					6月26日(木)		学習指導要領の趣旨を理解するとともに、育成する資質・能力を明確にした授業づくりや、指導と評価の一体化を実現するための評価の場面や方法の具体について、調査官からの講義や演習を通して学びます。 講義「資質・能力を育む音楽科の授業づくり(仮題)」 演習「指導と評価の一体化を実現する題材・授業づくり」 講師 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 河合 紳和 ■持ち物 学習指導要領解説、使用している教科書、「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料、端末(p.6参照)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
			⑦	⑧	⑨				⑭
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -		○	○	○	○
3-1-07-22 子どもから音楽を引き出す授業づくり ～鑑賞や音楽づくりの授業を中心に～					8月7日(木)		子どもたちから音楽を引き出し、見方・考え方を働かせた学びを支えるために、どのように授業の中に体を動かす活動を取り入れればよいか、模擬授業形式で体験的に学びます。また、それらを取り入れた鑑賞や創作の授業を構想し、今後の実践につなげていくことができるようにします。 講義・演習「子どもから音楽を引き出す授業づくり」 演習「体を動かす活動を取り入れた鑑賞や創作の授業づくり」 講師 筑波大学附属小学校 副校長 高倉 弘光 ■服装 動きやすい服装		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
			⑦	⑧					⑭
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 義 高 特 -		○	○	○	○
3-1-07-23 〔共通事項〕を要とした授業づくり ～要素の知覚から感受へ、鑑賞を中心に～					10月28日(火)		〔共通事項〕を要とし、知覚し感受し味わうプロセスを重視した授業づくりについて、鑑賞領域を中心に学びます。子どもたちの思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素を決め出すための教材研究のポイントや、子どもたちが視点をもって音楽を聴くための発問のポイントについても学びます。 講義・演習「子どもたちが最後まで聴きたくなる鑑賞の授業」 演習「子どもたちがアクティブに聴きたくなる発問の工夫」 講師 音楽の授業をつくる会 代表 栗飯原 喜男 ■持ち物 学習指導要領解説、使用している教科書、端末(p.6参照)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
			⑦	⑧	⑨				⑭
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -		○	○	○	○
3-1-07-24 音楽教育の現在から未来へ ～郷土の音楽やAIの授業への活用～					11月13日(木)		郷土の音楽や諸外国の音楽等について学び、その教材化や授業への取り入れ方を考えます。また、音楽教育の未来として、生成AIについて体験的に学びます。そして、それらを生かして子どもたちが興味・関心ををもって取り組めるような題材を一緒に考えます。 講義・演習「郷土や諸外国の音楽の扱いについて」 講義・演習「音楽教育の未来 ～生成AIの活用など～」 演習「郷土や世界の音楽や、生成AIを教材にした授業づくり」 講師 信州大学学術研究院教育学系 教授 齊藤 忠彦 ■持ち物 学習指導要領解説、使用している教科書、端末(p.6参照)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
			⑦	⑧	⑫				⑭
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -		○	○	○	○
3-1-07-25 音楽科における個別最適な学びと協働的な学び ～ICTを活用した体系的な充実を目指して～					12月2日(火)		音楽科の授業における、個別最適な学びと協働的な学びの体系的な充実について考え、実践につなげていく講座です。実践発表から体系的な充実について理解を深め、ICTの活用を体験的に学びながら、授業構想を行っていきます。 実践発表「個別最適な学びを大切にしたい授業づくり(仮題)」 演習「ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの体系的な充実を目指した授業構想」 ■持ち物 学習指導要領解説、使用している教科書、端末(p.6参照)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
			⑦	⑧	⑨				⑫
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -		○	○	○	○
3-1-08-01 小学校図画工作 授業の基礎 ～児童が主体的に取り組む授業のポイント～					6月26日(木)		小学校図画工作を基礎から学びます。講義、実践発表を聞き、演習を通して、つくりだす喜びを味わえる授業について考えます。 講義「小学校図画工作の価値と魅力・実践のポイント」 実践発表「試行錯誤しながら表現を高めていく図工の授業」 実習「子どもの気持ちになって造形活動に取り組み、題材の魅力や指導のポイントについて考えよう」 ■持ち物 実践した題材の作品または作品写真、学習指導要領解説、端末(p.6参照) ■材料費 500円程度		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 - 義 - 特 -		○		○	
3-1-08-02 中学校・高校美術 授業の基礎 ～生徒が主体的に取り組む授業のポイント～					9月5日(金)		中学校・高校美術を基礎から学びます。講義、実践発表を聞き、演習を通して、つくりだす喜びを味わえる授業について考えます。 講義「中学校・高校美術の価値と魅力・実践のポイント」 実践発表「地域とのつながりを生かした授業実践」 「高校美術授業構築とマルビ・カルビ・ソメビについて」 実習「主題の生成や造形実験の体験を通して、美術の魅力や生徒の表現を支えるものについて考えよう」 ■持ち物 実践した題材の作品または作品写真、年間指導計画6部、学習指導要領解説、端末(p.6参照)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- - 中 義 高 特 -		○	○	○	○
3-1-08-21 調査官と学ぶ小学校図画工作 ～造形遊びの指導と評価のポイント～					6月6日(金)		講義や実習を通して、造形遊びをする活動の形成的評価や題材展開の仕方などについて学びます。 講義「造形遊びをする活動のあり方」 講師 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 小林 恭代 実習「子供の気持ちになって造形遊びを体験するなかで調査官の指導に学ぼう」 ■持ち物 学習指導要領解説、造形遊びを実践した際の記録写真(可能な方)、外で活動する服装・帽子、端末(p.6参照) ■材料費 500円程度		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
			⑦	⑧	⑨				⑭
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 - 義 - 特 -		○		○	
3-1-08-22 自由な発想や観る力を育む鑑賞学習 ～In 軽井沢ニューアートミュージアム～					11月6日(木) 軽井沢ニューアートミュージアム		軽井沢町の軽井沢ニューアートミュージアムで行う講座です。美術館を活用した鑑賞学習、学芸員との連携などについて考えます。 講義「鑑賞学習の価値と美術館を活用した鑑賞授業」 実践発表「2分前鑑賞の取り組み」 授業参観「美術館での鑑賞授業」(軽井沢町立軽井沢中学校) 演習「美術館の収蔵作品を使った対話型鑑賞体験」 ■受付10:00～10:20、講座開始10:20、終了16:40の予定です。 詳細は別途Plant又はホームページにて連絡します。		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
			⑦	⑧					⑭
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -		○	○	○	○

教科等教育研修									
講座番号・講座名					実施日		内容、連絡等		
現代 3-1-08-23 図工・美術におけるICT有効活用 ～体験的に学ぶICTの有効性～					11月27日(木)		図画工作や美術の表現や鑑賞、評価などにおいて、I C T機器を有効に活用する方法について体験的に学びます。 講義「図工・美術におけるI C T機器の有効活用」 実習「体験的に学ぶI C T活用～発想構想・制作・振り返り・鑑賞などの各場面における実践～」 協議「I C Tを活用した実践事例の情報交換」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応				
			⑦	⑧	⑫				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○	○	○	○
3-1-09-21 初めての 小学校家庭科 ～楽しい家庭科の授業づくり～					6月6日(金)		初めて、又は久しぶりに調理実習を行う先生、どのように授業を行っていけばよいかわかりませんか？「ご飯とみそ汁」の内容を切り口に、「おいしいさとは何か？」「風味とは何か？」などの実験や、炊飯やみそ汁調理の基礎について学ぶ講座です。 講義・演習「子どもがわくわくする調理実習の授業づくり」 講師 元帝京大学教授 勝田 映子		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応				
			⑦	⑧	⑭				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 - 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○		○	
3-1-09-22 中学校・高校家庭科 基礎 ～楽しい家庭科の授業づくり～					6月17日(火)		初めて、又は久しぶりに中学校、高校家庭科を担当する先生を対象とした講座です。調理の題材を切り口に、授業づくりの基礎・基本を学びます。午後は題材構想や学習評価の仕方について学びます。 講義「学習指導要領と家庭科の授業づくり」 実習「調理の基礎研究」 演習「題材のまとまりを意識した授業づくり」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応				
			⑦	⑧	⑭				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 中 義 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○	○	○	○
3-1-09-23 調査官と考える家庭科の授業づくり ～評価規準の作成と評価の方法の検討～					7月11日(金)		資質・能力を育成する家庭科、家庭分野の指導と、学習評価のあり方について、演習を通して学びます。 講義「資質・能力を育む家庭科の授業と評価規準作成のポイント」 講師 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 熊谷 有紀子 演習「評価規準の作成と評価方法の検討」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応				
			⑧	⑨	⑭				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○	○	○	○
3-1-09-24 消費生活・環境の授業づくり ～最新の情報を取り入れた授業づくり～					9月25日(木)		18歳成人を踏まえて、公正で持続可能な社会の担い手として責任ある行動につながる中学校・高校の授業づくりについて考えます。 講義「子どもをとりまく消費生活の現状と、自立した消費者の育成に向けた授業のヒント」 講師 中信消費生活センター市町村消費者行政推進支援員 講義・演習「学習指導要領とこれからの消費生活・環境の学習」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応				
			⑦	⑧	⑭				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 中 義 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○	○	○	○
現代 3-1-10-21 デジタルものづくりで描く授業の未来 ～3D CADと3Dプリンターの活用～					6月9日(月) 信州大学 長野(教育)キャンパス		信州大学教育学部ファブラボ長野を会場に、デジタルデータを用いたものづくりを体験し、教材化と授業づくりについて考えます。 講義・演習「デジタルデータを用いたものづくり」 演習「体験から考える教材化と授業づくり」 講師 信州大学学術研究院教育学系 教授 村松 浩幸		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応				
			⑦	⑧	⑫				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○		○	
3-1-10-22 調査官と考える技術科の授業づくり ～評価規準と評価方法の作成～					6月27日(金)		学習指導要領の趣旨に沿って、資質・能力を育成する授業づくりと題材の評価規準及び評価方法について考えます。 講義・演習「資質・能力を育む技術分野の授業」 「技術分野の学習評価」 講師 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 渡邊 茂一		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応				
			⑧	⑨	⑭				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○		○	
現代 3-1-10-23 STEAM教育、はじめの一歩 ～中学校技術科、総合的な学習の時間を窓口～					9月18日(木)		中学校技術科や小中学校における総合的な学習の時間をテーマにS T E A M教育を体験的に学びます。協働による課題解決を通して得た知見をもとに、授業づくりを考えます。 講義・演習「S T E A M教育の基本と授業に生かすためのアプローチ」 講師 信州大学学術研究院教育学系 小倉 光明		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応				
			⑧	⑫	⑭				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○		○	
3-1-11-01 子どもの「心」を育てる「特別の教科 道徳」 ～調査官と考える道徳科の指導と評価の一体化～					7月4日(金)		子どもたちの「心」を育てるための道徳科の授業で大切にしたいこと、子どもたちの学びを見取るときに大切にしたいことについて講師と一緒に考えます。 講義「道徳科における指導と評価の一体化」 講師 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 堀田 竜次 演習「ねらいに迫る授業づくりと評価」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題課題への対応				
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○		○	

教科等教育研修									
講座番号・講座名					実施日				内容・連絡等
3-1-11-02 一緒に考えよう 道徳科の授業づくり ～子どもの実態から授業を考える～					11月27日(木)				子どもたちが、さまざまな考え方や感じ方に触れ、自己の(人間としての)生き方についての考える深めることができるようにする道徳科の授業づくりについて、講義や演習を通して一緒に考えます。 講義「子どもが主体の道徳科の授業づくり」 講師 十文字学園女子大学 教授 浅見 哲也 演習「ねらいに迫る道徳科の授業づくり」
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献
			⑦	⑧	⑨				⑭
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					- 小 中 義 - 特 -				■持ち物 担当学年の教科書と指導書朱書編、学習指導要領解説、端末(p.6参照)
						義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○			
3-8-01-21 上越教育大学連携 教師主導から児童生徒主体の道德学習へ ～子どもとともにわくわくのある授業をつくる～					6月17日(火)				教師主導の道德授業から児童生徒主体の道德学習への転換を図るための授業づくりについて考える講座です。午前中は、道徳科の意義や主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりの考え方を講義中心に、午後は、模擬授業や演習を交えて実践的に学びます。学習者の立場から子どもとともにつくるわくわくのある授業づくりについて一緒に考えていきましょう。 講師 上廣道德教育アカデミー 特任教授 櫻井 雅明 上廣道德教育アカデミー 特任准教授 丸山 大貴
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献
			⑦	⑧	⑨				
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					幼 小 中 義 高 特 専				■持ち物 所属する校種の学習指導要領解説、端末(p.6参照)
						義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
								○	
3-1-12-01 小学校 学級づくり 基礎 ～人間関係をたがやす学級活動～					6月5日(木)				学級活動の内容と育成する資質・能力について理解し、人間関係形成を中心として、個と集団の両面から、小学校における学級づくりの基礎を学びます。 講義・演習「小学校学級づくりの基礎」 研究協議「小学校学級づくりにおける工夫と課題」
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献
			⑦	⑧	⑩				
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					- 小 - 義 - 特 -				■持ち物 学級づくりに関わる資料(学級経営案、学級通信等)、特別(学級)活動の年間計画(相当するもの)、端末(p.6参照)
						義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○		○	
3-1-12-02 中学校 学級づくり 基礎 ～人間関係をたがやす学級活動～					6月6日(金)				学級活動の内容と育成する資質・能力について理解し、人間関係形成を中心として、個と集団の両面から、中学校における学級づくりの基礎を学びます。 講義・演習「中学校学級づくりの基礎」 研究協議「中学校学級づくりにおける工夫と課題」
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献
			⑦	⑧	⑩				
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					- - 中 義 - 特 -				■持ち物 学級づくりに関わる資料(学級経営案、学級通信等)、特別(学級)活動の年間計画(相当するもの)、端末(p.6参照)
						義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
						○		○	
3-1-12-21 外国籍児童生徒とつながる学級づくり ～インクルーシブな学級づくり～					7月10日(木) (午後半日開催)				外国籍児童生徒一人一人が、「この学級で学ぶことができよかった」「わかりあえる」「自分の居場所がある」と実感できるように、すべての子どもが成長できる特別活動の授業や教室づくりについて学び合います。 講義・演習「異文化理解や多文化共生の視点に立った学級づくり」
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献
			⑧		⑪				⑬
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					- 小 中 義 - 特 -				■持ち物 学級づくりに関わる資料等、端末(p.6参照)
						義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
3-7-03-21 信州大学連携 更新しつづける教師 ～多様な一人ひとりの学びを保障する教室づくり～					6月9日(月)				子どもの多様性への対応が求められます。自分が慣れている教え方を見直し、子どもそれぞれが何をどう学んでいるのかを見つめてみませんか?学校は「こうでなければならない」という思い込みをほぐし合い、外国にルーツのある子や特別な配慮を必要とする子にも目を向け、誰一人排除しない教室の在り方を考えてみましょう。 講義・演習「教育観と授業」「教室の中の異文化理解」 講師 信州大学学術研究院教育学系教授 谷内 祐樹 講師 信州大学学術研究院教育学系教授 徳井 厚子
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献
	③		⑦	⑧	⑨				⑬
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					- 小 中 義 - 特 -				■持ち物 端末(p.6参照)
						義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
								○	
3-7-03-22 信州大学連携 学級づくり・学校づくり ～近未来の学校と期待される教師像～					8月4日(月) 信州大学 長野(教育)キャンパス				チームビルディングの在り方を考える学校組織マネジメントの具体的な手立てや、学級内で特別に支援が必要な子どものために脇役になってしまったその他大勢の「バイ・プレイヤー」症候群を打破する支援型学級経営について学びます。本講座は信州大学教職大学院の授業の一部を集中講義として受講することになります。 講義・演習「チーム学校の在り方を考える学校組織マネジメント」 講義・演習「支援が必要な子どもをつつむ学級集団づくり」 講師 信州大学学術研究院教育学系 特任教授 青木 一
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献
	③	④	⑥		⑪				
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					- 小 中 義 高 特 -				■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。
						義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
								○	○
3-7-03-23 信州大学連携 へき地・小規模校における教育実践 ～個別最適な学びを実現する授業づくり～					7月30日(水) 南信州サテライト キャンパス (飯田市立飯田東中学校内)				少人数学級における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実を目指す実践を考え合います。午前は県内先進校の実践報告を含めた講義、午後は授業づくり等の演習を行います。子どもも教師も魅力を感じる小規模校・少人数学級の教育活動を構想します。 講義「少人数の良さを生かす授業づくり」 実践発表「学校が挑む自律的な学びの創造」 県内学校教諭 演習「少人数学級における個の学びと協働の学びの工夫」 講師 信州大学学術研究院教育学系 教授 伏木 久始
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献
			⑥	⑦	⑧	⑨			
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					- 小 中 義 - 特 -				■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。
						義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
								○	
3-8-01-24 上越教育大学連携 学級経営と生徒指導の一体的な充実 ～学級経営・生徒指導 両面からのマイアクション～					9月2日(火)				午前講座「充実した学級経営のための生徒指導」 学級経営の充実を図るために、生徒指導をどう実践していけばよいか、その考え方や方法を学んでいきます。 講師 いじめ・生徒指導研究研修センター 講師 生方 直 午後講座「生徒指導が機能する学級経営」 生徒指導の機能を生かしながら、どのように学級経営を進めていけばよいか、その考え方や方法を学んでいきます。 講師 上越教育大学教職大学院 教授 阿部 隆幸
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献
			④		⑩	⑪			
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					幼 小 中 義 高 特 専				■持ち物 端末(p.6参照)
						義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
								○	○

教科等教育研修									
講座番号・講座名					実施日		内容、連絡等		
現代	3-1-14-22 図書館教育 ～学校図書館を活用した探究的な学びの創造～				11月14日(金) 塩尻市立図書館		塩尻市立図書館を会場に、学校図書館を活用した探究的な学びについて考えます。また、調べ学習を行うことを通して、児童・生徒に「思考力・判断力・表現力等」を育む活動について考えます。 講義・演習「探究的な学びにおける調べ学習の意義と進め方」 講義・演習「学校図書館を活用した探究的な学びの創造」 講師 放送大学 客員准教授 塩谷 京子		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導					
				⑦					
				⑧					
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。		
					○ ○ ○ ○				
現代	3-1-15-21 総合的な学習の時間 ～子どもの探究的な学びを支える教師の支援～				9月30日(火)		実践をもとに、探究的な学びを支える教師の支援について考え合います。前期の実践を振り返り、後期の方向を見いだしましょう。 1 実践から学ぶ 子どもの学びの姿をもとに、自分ならどのような支援をするか考え合います。 2 省察 1を踏まえ、自身の前期の実践を捉え直します。 3 今後に向けて 後期の展開や支援の方向を考えます。		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導					
				⑥					
				⑧					
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■持ち物 今年度の総合的な学習の時間の実践資料1部(子どもの学びの足跡が分かるもの)、端末(p.6参照)		
					○ ○ ○ ○				
	3-1-15-22 総合的な探究の時間の授業づくり ～生徒の「好き」からの「問い」づくり～				8月5日(火)		探究学習において、生徒が主体的に探究学習に向かうためにはどのように指導や支援をしていくか、生徒の「興味・関心」をどのように探究として「問い」にしていくか、講義・演習を通して学びます。また、各校での実践について、情報交換を行い、各校の工夫や課題についても共有し、本校での実践について考えます。		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導					
				⑦					
				⑨					
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■持ち物 本校の総合的な探究の時間の様子がわかるもの(年間計画や生徒が作成したポスター等)、端末(p.6参照)		
					○ ○ ○ ○		■詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。		
	3-1-15-23 長野大学連携 総合的な学習・探究の時間(オンライン) ～地元をフィールドにした地域の学び～				9月26日(金) 【オンライン研修】 在勤校等		地域を舞台にした総合的な学習・探究の時間の教材化のあり方をフィールドワークを通じた体験から学びます。 講義・演習「地元をフィールドにした地域の学び」 講師 長野大学企業情報学部 教授 前川 道博 長野大学社会福祉学部 教授 早坂 淳		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導					
				②					
				⑦					
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■事前課題があります。		
					○ ○ ○ ○		■実施方法等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。		
現代	3-1-17-21 ICT端末で育む情報活用能力 ～NHK for Schoolを活用した授業づくり～				7月10日(木)		NHK for Schoolの番組を活用し、情報活用能力を育成する授業づくりを学ぶ研修です。子どもの視点で体験しながら、教科等に応じた具体的な授業アイデアを考える演習を通して、実践力を高めめます。 模擬授業「番組を活用した授業(子どもの視点で考える)」 演習「授業づくりのアイデア(教師の視点で考える)」		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導					
				⑦					
				⑧					
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■持ち物 端末(p.6参照)		
					○ ○ ○ ○				
現代	3-1-17-22 子どもの願いが連続するプログラミング教育 ～AIを活用した問題解決～				8月8日(金)		小中学校のプログラミング教育を対象に、子どもの問題解決を促進するAIツールの活用方法を学びます。実際にAIツールを活用した問題解決の体験を通して、授業づくりに生かすアイデアを考えます。 講義・演習「AIで広げる子どもの学びとプログラミング教育」 講師 株式会社ティーファブワークス 高松 基広		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導					
				⑦					
				⑧					
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■持ち物 端末(p.6参照)		
					○ ○ ○ ○		※教材は、AkaDakoを予定しています(変更あり)		
現代	3-1-20-21 幼年教育 子どもの遊びと学びを支える ～実践を語り合い、支援を考える～				6月16日(月)		校種を超えて語り合い、自身の実践を省察し、学び合います。資料の読みを共有しながら、幼年期の子どもの遊びと学びを支える支援について考え、今後の実践の方向を見いだしましょう。 1 実践を振り返り、自身が大切にしていることを捉えます。 2 幼年期に大切にしたいこと、今後の支援の方向を考えます。 講師 福井大学大学院福井大学・岐阜聖徳学園大学・富山国際大学 連合教職開発研究科(連合教職大学院)教授 岸野 麻衣		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導					
				⑥					
				⑧					
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■持ち物 子どもの遊びや学びの様子の写真数枚を1部ずつ、		
					○ ○ ○ ○		端末(p.6参照)		

「探究の学び」をテーマにした「インターバル研修」

個人と社会のウェルビーイングを実現するためには、自ら課題や問いを見出し、その解決を目指して、仲間と協働しながら新たな価値を創造したり、一人ひとりが自分の“好き”なこと、“楽しい”こと、“なぜ”と思うことに没頭追求する「探究」が重要です。



これは、第4次長野県教育振興基本計画コンセプトブックからの抜粋です。探究を大切にしている長野県だからこそ、教師自身がとことん探究する楽しさを感じたり、実践を語り合い仲間と協働的に省察したりする中で、「探究の学び」を自校で広げていくことを目指すため、軽井沢風越学園等と共同開発した「探究」研修プログラムをもとに研修講座を構築しました。センターにおける研修と自校における実践を往還させながら、年間5回のインターバル研修を行います。探究する授業を実践したいと願うものの、「探究の学び」の姿が具体的にイメージできずにいたり、学校全体で「探究の学び」を推進していくことに難しさを感じたりすることはありませんか。是非、多くの仲間と共に学び合う本研修講座をご受講ください。一緒に「探究の学び」を探究していきましょう。

※申込みににおける注意事項

- ① 受講希望者は以下にある全5回の研修に参加をしていただくことになります。以下の5つの講座すべてに申込んでください（5回のうち、3回は対面、2回はオンラインとなります）。やむを得ず欠席される場合は、できる限り校内で代理の出席をお願いします。
- ② 本研修講座（5日分）を申込み方は、他の希望研修講座の4月時点での申込みはできません。本研修講座以外の希望研修講座の受講を希望する場合、5月20日（火）以降の追加募集にてお申込みください。

教科等教育研修												
講座番号・講座名										実施日		内容、連絡等
3-1-25-21 「探究の学び」を探究する(第1回) ～理論と実践の往還から～										6月2日(月) 総合教育センター		【研修の構成】 前半は、日々の実践の省察や教師自身の探究を手がかりとしながら、「探究の学び」で大事にしたいことを学習者目線から考えていきます。後半は、「探究の学び」を学校全体で実践していくための校内研修の設計を行い、実践した記録を持ち寄ってアウトプットとフィードバックを繰り返し、同僚と協働しながら「探究の学び」を核にして教師が変化し成長する道筋を捉え直していきます。
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能										
		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応								
	③④	⑦⑧						⑭				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 - - -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ			
3-1-25-22 「探究の学び」を探究する(第2回) ～理論と実践の往還から～										7月7日(月) 総合教育センター		【研修の内容】 ○研修の目的と計画の確認 ○写真を使ったグループ協議 「教育の専門家として大事にしていること」 ○リフレクションの概念や方法などの理論 ○「探究の学び」に浸る「ミニ探究」 総合教育センター周辺の環境を生かして ○探究の糸口としての問いのあり様 ○2学期以降の校内研修の立案 ○実践記録をもとにした共同リフレクション ○実践の言語化（アウトプット）とフィードバック ○ワールドカフェ形式で見返す実践の成果と課題
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能										
		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応								
	③④	⑦⑧						⑭				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 - - -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ			
3-1-25-23 「探究の学び」を探究する(第3回) ～理論と実践の往還から～										11月28日(金) 【オンライン研修】 (午後半日開催) 在勤校等		※上記内容は、受講者の学びの様子によって随時修正を加えながら進めていきます。
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能										
		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応								
	③④	⑦⑧						⑭				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 - - -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ			
3-1-25-24 「探究の学び」を探究する(第4回) ～理論と実践の往還から～										12月19日(金) 【オンライン研修】 (午後半日開催) 在勤校等		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能										
		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応								
	③④	⑦⑧						⑭				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 - - -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ			
3-1-25-25 「探究の学び」を探究する(第5回) ～理論と実践の往還から～										令和8年 2月13日(金) 総合教育センター		■持ち物等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。 ■上記の研修日以外に、オンラインで情報交換や相談ができる機会をつくります。
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能										
		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応								
	③④	⑦⑧						⑭				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	- 小 中 義 - - -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ			